

入院前生活 スケジュール												1G
役割		主婦 母 妻										
項目		起床	朝の準備	朝食	午前	昼食	午後	夕食	入浴	寝る準備	就寝	夜の トイレ
本人 (自助)	セルフ ケア	自立										
	役割		調理		料理の片付け 洗濯・掃除・買 い物・調理		料理の片付け 夕食の下拵え 長女宅の掃除・ 調理・孫の世話 洗濯物取り込み			料理片付 け 夫とのひ ととき		

項目		月	火	水	木	金	土	日	祝日	その他 ()
本人	午前		通院 (月1回)		買い物 外食		買い物 外食			
	午後	娘宅				娘宅				
家族	夫	仕事	仕事	仕事	休み	仕事	仕事 歯科医師 会会合	休み	休み	
公助・共助			通院 (月1回)							

ICF

<健康状態（疾患）>

1G

事前課題用資料A

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠、うつ状態の疑い、便秘

バイタルサイン安定
左上下肢の筋力向上
食事制限なし
食事摂取量安定

杖使用し歩行可能
起居動作見守り
移乗動作一部介助
リハビリパンツ使用しトイレ誘導可能
スマホ操作可能

全身状態安定、うつ状態が軽減、体重2kg増加（栄養状態改善傾向）、不眠軽減、他院後の栄養指導

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行・半側空間無視）、嚥下・摂食障害（全軟ソフト食、水分トロミ）、構音障害、認知機能低下、精神的に不安定、失禁

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

話しかけられたら交流できる
娘のみと連絡を取っている

BRS：Ⅱ-V-Ⅳ、感覚障害中等度
注意障害・失行・半側空間無視改善傾向
嚥下障害改善、常食を自力摂取可能
構音障害軽減（明瞭に変化）
失語症の改善（低頻度で喚語困難）
失禁の減少
熟睡間の乏しさと夜間不安定

<環境因子>

65歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
3人家族（2階建、1階リビング・キッチン、和室・洋室）
夫は協力的
介護への理解良好
介護の作成検討中
介護保険未申請

要介護5
身体障害者手帳未申請
家族との関係良好

Ncの理解が曖昧（転倒歴あり）
AFO・4点杖で歩行軽介助、トイレ内立位見守り
更衣・入浴動作一部介助
膝折れあり

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返し
社交的で友人付き合いは多い
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌いが多い
不眠

他者からの協力でコミュニケーション可能
脂っこいものが好き
野菜嫌い

	心身機能	機能障害
初回	バイタルサイン安定、 左上下肢MMT 4 JCS I-3	右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） 感覚障害重度 筋緊張・深部腱射亢進 失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注 意・失行・半側空間無視）、嚥下・摂食障害 （全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、 耐久性低下、精神的に不安定、失禁
2回目 カンファ （入院40日後）	バイタルサイン安定 左上下肢の筋力向上 食事制限なし 食事摂取量安定 精神面の不安定さあり	BRS：Ⅱ-V-Ⅳ、感覚障害中等度 注意障害・失行・半側空間無視改善傾向 嚥下障害改善、常食を自力摂取可能 構音障害軽減(明瞭に変化) 失語症の改善(低頻度で喚語困難) 失禁の減少 熟睡間の乏しさと夜間不安定
退院時予測 （入院150日後）	バイタルサイン安定 食事摂取量安定 精神面の不安定さあり 成功体験による精神安定化	右片麻痺（BRS：Ⅲ-V-V） 感覚障害中等度 注意障害は残存 失語症、構音障害（日常生活内で問題なし） 通院の付き添い、市役所などの付き添い 体幹機能安定化 長距離移動（屋外等）でのSLB装具検討

	活動	活動制限 <u>1G</u>
初回	普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル	立位を伴う動作全般に介助要する(膝折れ)、歩行重介助（長下肢装具使用） 入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目カンファ (入院40日後)	杖使用し歩行可能 起居動作見守り 移乗動作一部介助 リハビリパンツ使用しトイレ誘導可能 スマホ操作可能	Ncの理解が曖昧（転倒歴あり） AFO・4点杖で歩行軽介助、トイレ内立位見守り 更衣・入浴動作一部介助 膝折れあり
退院時予測 (入院150日後)	基本動作自立 ADL自立（整容、更衣、排泄、屋内歩行） 入浴：一部介助 調理：自助具使用し行える 内服：1日管理	ADL（屋外歩行、入浴、夜間のみ布パンツ＋パット使用）介助 自動車運転 階段昇降

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：5ヶ月	1G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい→迷惑がかかるなら施設に入りたい しっかり良くなってから帰りたい →娘がちゃんと家事をやれているのか心配	検討した内容・選んだ理由等 自分に関する要望が強かったが徐々に家族に対する心配へと心情変化がみられる。	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	孫たちへの絵本読み聞かせ 娘・夫への愚痴を聴く（傾聴） イベント時に手の混んだ料理を家族と協力して作る 友人との外出や趣味が出来る	妻と祖母としての役割を果たし、自信を取り戻すことや、外出や趣味で1人の時間を減らすことで精神安定化に繋げる。	
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①孫たちに読み聞かせができる ②家族の話を傾聴できる ③協力ありでの調理ができる ④友人との交流が出来る	上記を踏まえた参加目標とした。	

3ヶ月後 自宅退院	参加目標 退院3ヵ月後の “生きがい” “楽しみ”	①孫たちに読み聞かせができる ②家族の話を傾聴できる ③協力ありでの調理ができる ④友人との交流が出来る	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動 (活動制限)	ADL自立（入浴以外） 調理：自助具使用し行える 屋内歩行は伝い歩き自立 屋外歩行介助	トイレ、更衣動作自立 病棟内での歩行自立（装具なし） 家事動作（自用具を用いた調理訓練） 家族指導の実施 外泊訓練にて生活動作介助の実施 福祉用具の選定
	心身機能 (機能障害)	成功体験による精神安定化 右片麻痺（BRS：Ⅲ-V-V） 注意障害は残存 失語症、構音障害残存（日常生活には支障ないが複雑な場面は介助を要する） 長距離移動（屋外等）でのT字杖の使用、SLB装具検討	装具の着脱が安全にできる 成功体験の積み重ね 失語・構音障害の程度を家族へ伝え、 複雑な場面での付き添いを依頼 公共交通機関の乗り降りを実施

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月 1G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①孫たちに読み聞かせができる ②家族の話を傾聴できる
③協力ありでの調理ができる ④友人との交流が出来る

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と
安心できる状態は？

バイタルサインの安定化
家族に退院時指導したうえでの管理(服薬、食事)

②住む場所(部屋)・
療養の場は？

自宅で夫と2人暮らし
寝室の変更(1階洋室)

③日常生活動作の確
保と介助量は？

ADL屋内自立(入浴を除く)
屋外は見守り～軽介助

④福祉、介護サービ
ス、その他のサービ
スを利用
した生活の時間の流
れは？

要介護5で利用可能なサービスの提案(手すりの設置・通所,訪問リ
ハ・介護ベッド等福祉用具レンタル・訪問入浴介助)

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫が主だが娘・両親の協力も得られる

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月

1G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①孫たちに読み聞かせができる ②家族の話を傾聴できる
③協力ありでの調理ができる ④友人との交流が出来る

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

異常があった場合はかかりつけ医に相談が出来る環境設定
食事管理（今後の食事に関して栄養指導）/緊急時は救急車

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入で貯蓄あり

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネージャー・市町村窓口・かかりつけ医

⑨役割は？

夫や娘への話し相手。祖母として孫たちの面倒を見る
身の回りの家事手伝い

⑩生きがい、希望は？

家族を支えること
病気の再発がしないこと 趣味の実施

ICF

<健康状態（疾患）>

事前課題用資料A

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

不眠 うつ状態の疑い

感覚障害改善 耐久性向上 体幹筋力向上
 手指機能改善（BRSV）
 右下肢の支持性向上（装具使用）
 嚥下機能改善
 FIM運動項目・認知項目点数向上

失禁減少（リハパン使用変更）
 ADL全般一部介助 起居動作見守り
 訓練内連続歩行30m可能（SLB+4点杖）
 食事が常食、摂取量安定

血圧安定し再出血のリスクなし
 かかりつけ医可能
 内服は現状と変化なし（眠剤は屯用だけ）
 熟眠感は得られていない
 気分の落ち込み軽減

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
 JCSI-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
 感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
 失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、精神的に不安定

BRS上肢Ⅱ 高次脳機能残存
 F

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
 歩行重介助（長下肢装具使用）
 入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）

移乗時、膝折れ残存
 Nsコール使用不十分

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
 孫の子育て
 裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
 孫との交流ができない
 趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
 持ち家
 （2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
 長女含め協力的
 病気への理解良好
 装具の作成検討中
 介護保険未申請

要介護5 身体障害者手帳未申請

<個人因子>

58才、女性
 高血圧治療は自己中断繰り返す
 社会的で友人付き合いは多かった
 家庭内では明るく楽しい
 食事好き嫌が多い
 不眠

他者との交流増加
 家族との面会時、表情良好
 不眠状態継続
 家族に迷惑をかけようなら施設でもよいか

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

2G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS: I-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	血圧安定し再出血のリスクなし かかりつけ医可能 内服は現状と変化なし（眠剤は屯用だけ） 熟眠感は得られていない 気分の落ち込み軽減	感覚障害改善 耐久性向上 体幹筋力向上 手指機能改善（BRSV） 右下肢の支持性向上（装具使用） 嚥下機能改善 FIM運動項目・認知項目点数向上 BRS上肢Ⅱ 高次脳機能残存
退院時予測 (入院4ヶ月後)	- 病気への受容、病態理解の獲得 - 不眠や不安への対応、家族へ話を聞く - 退院後のサービス導入検討（リハの継続） - 精神面は関わりやリハビリ進行に伴い安定。 成功体験、本人の役割部分を進める(孫への読み聞かせ等)	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅳ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ） - 感覚は改善見込み有 - 体幹安定性獲得 - 失語は家族とのやり取りは可能。複雑なやり取りは見守り(市役所等)、飲み込み常食（栄養指導は必要） - 高次脳機能障害は軽度残存→ADL定着するが、IADL等難しい内容では一部介助必要。 - 耐久性は屋内問題ないレベル(屋外は車椅子介助)

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	失禁減少（リハパン使用変更） ADL全般一部介助 起居動作見守り 訓練内連続歩行30m可能（S L B+4点杖） 食事が常食、摂取量安定	移乗時、膝折れ残存 Nsコール使用不十分
退院時予測 (入院4ヶ月後)	起居動作自立 移乗動作自立 歩行は装具＋T-Cで院内修正自立（装具/杖 選定必要）、短距離の屋外歩行は近位見守り （長距離は歩行器、車いす等） 更衣やトイレは自立 入浴は一部介助 IADL一部介助(補助具、環境設定必要)	内服管理はカレンダー管理で見守りレベル (家族の協力も必要そう) 長距離歩行は、介助必要 階段昇降 介助必要

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：4ヶ月	2G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい→迷惑かけたくない→友人に今の姿を見せたくない→施設オムツを使わなくても済むになりたい→料理・お菓子、孫に読み聞かせ、自動車運転、家族に迷惑かけたくない、装具を使わないで歩けるようになりたい、お風呂は自宅で1人で入りたい、ガーデニングの再開、友人との交流再開	検討した内容・選んだ理由等 悲観的、自宅に帰りたいという漠然とした思いだったが、リハビリ行っていく中で、具体的な思いが出現。 出来るようになったことは多いが、家族に迷惑かけたくないという思いは変わらずにある。	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・絵本の読み聞かせの実施 ・補助具、環境調整行い、料理・ガーデニングの再開 ・布パンツへの変更(パッド使用) ・友人との交流再開のため、まずは連絡再開 ・住宅改修(手すり設置)し、装具着用・自宅内の移動が伝い歩きで可能		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	・友人との交流再開 ・主婦、祖母としての役割獲得 ・趣味(フラワーアレンジメント)の再開 ・ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開		

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	・友人との交流再開 ・主婦、祖母としての役割獲得 ・趣味(フラワーアレンジメント)の再開 ・ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	起居動作自立 移乗動作自立 更衣やトイレは修正自立 入浴：移動は裸足・伝い歩きで見守り 歩行：自宅内は裸足で伝い歩き 屋外は杖・装具使用見守りレベル 階段：手すり・装具使用し見守り IADL：見守り～一部介助(補助具、環境設定必要) 内服管理はカレンダー管理で見守りレベル(家族の協力も必要そう)	・住宅改修/福祉用具の選定 たっちあっぷ（屋内）滑り止めマット、シャワーチェア ・退院までに病院内T字杖＋短下肢装具歩行修正自立（杖購入、装具作成） ・入浴またぎ練習、調理練習、 ・歩行練習（屋内裸足、屋外装具使用、夜間トイレ移動）、階段昇降 ・ADL訓練（装具を含む更衣練習） ・床上動作練習、運搬練習 ・外出外泊訓練 ・夫へ退院指導（服薬、栄養、介助方法）
	心身機能・機能障害	・病気への受容、病態理解の獲得 ・不眠や不安の軽減し精神面が安定する ・体幹筋力向上、右下肢支持性向上、感覚障害改善、全身耐久性向上、高次機能障害改善、右下肢BRSⅣ～Ⅴ	・ROM訓練、筋力増強訓練、立位バランス訓練 高次脳機能訓練、感覚訓練（神経再教育） ・リハビリ内でのフィードバックを図る ・棟内での余暇時間練習を行い成功体験を重ねていきながら自信に変えていく ※最初は看護師付き添い～最終自主練習へ ・家族に対してリハビリ見学を促す ・病棟内安静度変更をかけながらUPしていく

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月 2G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・ 友人との交流再開
- ・ 主婦、祖母としての役割獲得
- ・ 趣味(フラワーアレンジメント)の再開
- ・ ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

一人で安全に留守番ができる、血圧管理・内服管理ができる
十分に睡眠がとれる、悲観的な発言がない、笑顔が見られる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

自宅（1階）、寝室は1階（洋室）

③日常生活動作の確保
と介助量は？

ADL：屋内自立（入浴は見守り）
IADL:見守り～一部介助（車の運転は難しい）、金銭管理（買い物
レベルは見守り）

④福祉、介護サ-ビス、
その他のサ-ビスを利用
した生活の時間の流れ
は？

訪問リハビリ2～3/W、ヘルパー（買い物同行1～2/W、掃除、
調理を一緒に平日毎日）

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

主介護者は夫、サポートで娘、両親

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月 — 2G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- 友人との交流再開
- 主婦、祖母としての役割獲得
- 趣味(フラワーアレンジメント)の再開
- ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

ヘルパーや訪問リハが安否確認（何かあればCMに連絡で緊急を要したら救急車要請）、携帯電話（常時、安全に身に着ける）
緊急連絡先：夫、娘、両親、主治医、ケアマネジャー、救急車

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネジャー、主治医、ヘルパー、訪問リハ、友人、職場の同僚（家族）、近所の人たち

⑨役割は？

家事（簡単な掃除、調理、洗濯一部）、孫の世話（読み聞かせ、菓子作り）、趣味（家庭菜園）、家族の傾聴、近所付き合い

⑩生きがい、希望は？

主婦、妻、祖母としての役割を果たす
趣味や友人との他者交流の機会をもつ
孫の成長をみまもること

ICF

<健康状態（疾患）>

事前課題用資料A

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

再発リスク少ない
全身状態安定
FIM72点（運動：45点、認知：27点）

ADL全般一部介助
起居動作見守りレベル
室内整地は金属支柱付短下肢装具へ変更

低栄養だが食事量安定し、体重2kg
増加し改善傾向
眠剤希望時頓服となったが内服せず
に経過
うつ状態軽減

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCS I-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

BRS（上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ）
注意障害軽減、失行軽減、喚語困難
食形態の制限なし（ムセなし）

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

金属支柱付短下肢装具と四点杖で30m
歩行可能。移乗時膝折れしないように介
助が必要。リハパンツ使用し、失禁軽減。
入浴一部介助。車椅子駆動実用性なし。

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

要介護5。身体障害者手帳未申請。
金属支柱付短下肢装具、四点杖使用。
夫に迷惑をかけるなら施設に入りたい。

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

友人と連絡を取り
たいが不安。
家に帰りたい。
一人で過ごせるよ
うになりたい
（家族様より）。

提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

3G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	- 再発リスク少ない - 全身状態安定 - FIM72点（運動：45点、認知：27点）	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ） - 注意障害軽減 - 失行軽減 - 喚語困難 - 食形態の制限なし（△セなし）
退院時予測 (入院4ヶ月後)	- 左上下肢MMT5 - 再発リスク少ない - 全身状態安定 - FIM105点（運動：73点、認知：32点）	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ→Ⅴ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進は軽減 - 軽度注意障害・軽度失行残存 - 半側空間無視症状なし - 喚語困難残存 - 食事問題なし

*病棟生活（環境）を想定して設定

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	・ADL全般一部介助 ・起居動作見守りレベル ・室内整地は金属支柱付短下肢装具へ変更	・金属支柱付短下肢装具と四点杖で30m歩行可能 ・移乗時膝折れしないように介助が必要 ・リハパンツ使用し、失禁軽減 ・入浴一部介助 ・車椅子駆動実用性なし
退院時予測 (入院4ヶ月後)	・食事、整容修正自立 ・排泄動作修正自立 ・更衣（上衣・下衣：自立） ・移乗・洗体等は（手すり・浴槽台）自立 ・階段昇降（手すりあり）自立 ・プラスチック短下肢装具（タマラック）とT点杖で歩行自立 ・内服自己管理（カレンダー＋一包化）	・入浴時の浴室内移動は見守り ・浴槽内立位時浴槽台が必要 ・布パンツにパット使用 ・歩行距離は本人の疲労に合わせて休憩（病棟内） ・屋外短距離（200m未満）は歩行見守り、長距離は車椅子介助

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：4ヶ月	3G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	・家に帰りたい・家族に会いたい・家族に迷惑かけたくない→・階段を一人でできるようになる・装具を使用しないで歩けるようになりたい・庭の作業を続けたい・調理できるようになる・運転の再開・おむつの使用はしない・友人に現状は見せたくない（心配しているから連絡は取りたい）・孫に絵本の読み聞かせをしたい・お風呂に一人で入りたい・施設に入りたい	検討した内容・選んだ理由等 ・入院時は大まかな考えからリハビリテーションを通して具体的な目標に変化している。 ・調理は切る動作は可能であるが食材を抑える道具は必要、注意機能障害残存の可能性があるので火の元の管理は見守り・尿失禁が残存するか不明な為退院後はパッドで対応・入浴は入口左に縦手すりと肘掛け付き椅子必要・内服管理は自己中断していたため確認は確認に見守りが必要（カレンダー＋一包化で管理）・運転は具体的な評価結果がないため判断不可 ・調理は夫婦でローストビーフを作る ・今までの生活を送ることで本人・家族の生きがいや楽しみにつながる	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・階段昇降は手すり設置にて一人実施可能・庭の作業は椅子使用で可能・調理は福祉用具を使用し見守り下で可能・小さいパッドを使用し対応・孫に絵本の読み聞かせは可能・入浴は環境調整と福祉用具使用で一人で可能・内服・血圧管理（内服セットと確認は介助の元）・机上での裁縫ができる		
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	①家族の協力の元調理ができる ②孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる ③プランターの高さを調節しガーデニングができる ④机上での裁縫ができる		

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	①家族の協力の元調理ができる ②孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる ③プランターの高さを調節しガーデニングができる ④机上での裁縫ができる	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	・食事、整容、排泄動作（布パンツに小さいパット使用）修正自立 ・入浴は自立・更衣（上衣・下衣：自立） ・階段昇降（手すりあり）見守り ・屋内はプラスチック短下肢装具（タマラック）と伝え歩きで歩行自立、屋外短距離（200m未満）はT字杖歩行見守り、長距離は車椅子介助 ・内服管理自立（カレンダー＋一包化管理）	・OT、病棟中心に更衣動作、排泄動作の訓練 ・裸足歩行練習、装具のつけ外しの練習、階段昇降練習、屋外歩行練習、車の乗り降りの練習 ・歩行の自主練習 ・パット交換の練習、家族指導（内服・血压管理） ・内服管理（取り出し・切り離しの練習・開封操作の練習） ・運転再開に向けた実車評価、適性検査の説明 ・音読、発声練習 ・外泊
	心身機能・機能障害	・全身状態安定・再発リスク少ない ・左上下肢MMT5 ・右片麻痺（BRS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ） ・感覚障害 筋緊張 深部腱反射亢進は軽減 ・軽度注意障害、失行残存 ・半側空間無視症状なし ・喚語困難残存	・服薬指導、再発予防 ・飲水促し ・非麻痺側の筋力向上、耐久性向上 ・麻痺側の神経の促通、可動域訓練 ・二重課題、語想起課題 ・退院後の自主訓練指導課題

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月

3G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①家族の協力の元調理ができる
- ②孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる
- ③プランターの高さを調節しガーデニングができる
- ④机上での裁縫ができる

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

- ・脳出血の再発がなく、転倒せずに過ごせている
- ・異常時の対応が分かる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

- ・自宅 夫と2人暮らし
- ・寝室は2Fの自室

③日常生活動作の確保
と介助量は？

- ・ADLは自立 IADLは見守り 屋外活動は環境により介助必要
- ・屋外の移動は長距離であれば車椅子使用

④福祉、介護サービス、
その他のサービスを利用
した生活の時間の流れ
は？

- ・福祉用具：シャワーチェア、浴槽台、手すり（玄関前、玄関中、ウッドデッキ、浴室、ベッド、トイレ）
- ・住宅改修：階段・浴室の手すり
- ・訪問看護（内服セット、血圧管理、入浴）、訪問リハ（入浴、屋外歩行、装具なしの屋内歩行）、配食サービス、ヘルパー（調理）

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

- ・主介護者：夫
- ・その他の介護者：両親、長女

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月

3G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ①家族の協力の元調理ができる
- ②孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる
- ③プランターの高さを調節しガーデニングができる
- ④机上での裁縫ができる

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

- ・ワンタッチ機能で連絡ができる緊急コールや連絡手段を用意しておく

⑦生計を維持できる収入は？

- ・夫の収入（40万円程度） 貯蓄あり

⑧患者・家族の相談相手は？

- ・家族 ・友人 ・かかりつけ医 ・ケアマネジャー
- ・訪問看護などのスタッフ

⑨役割は？

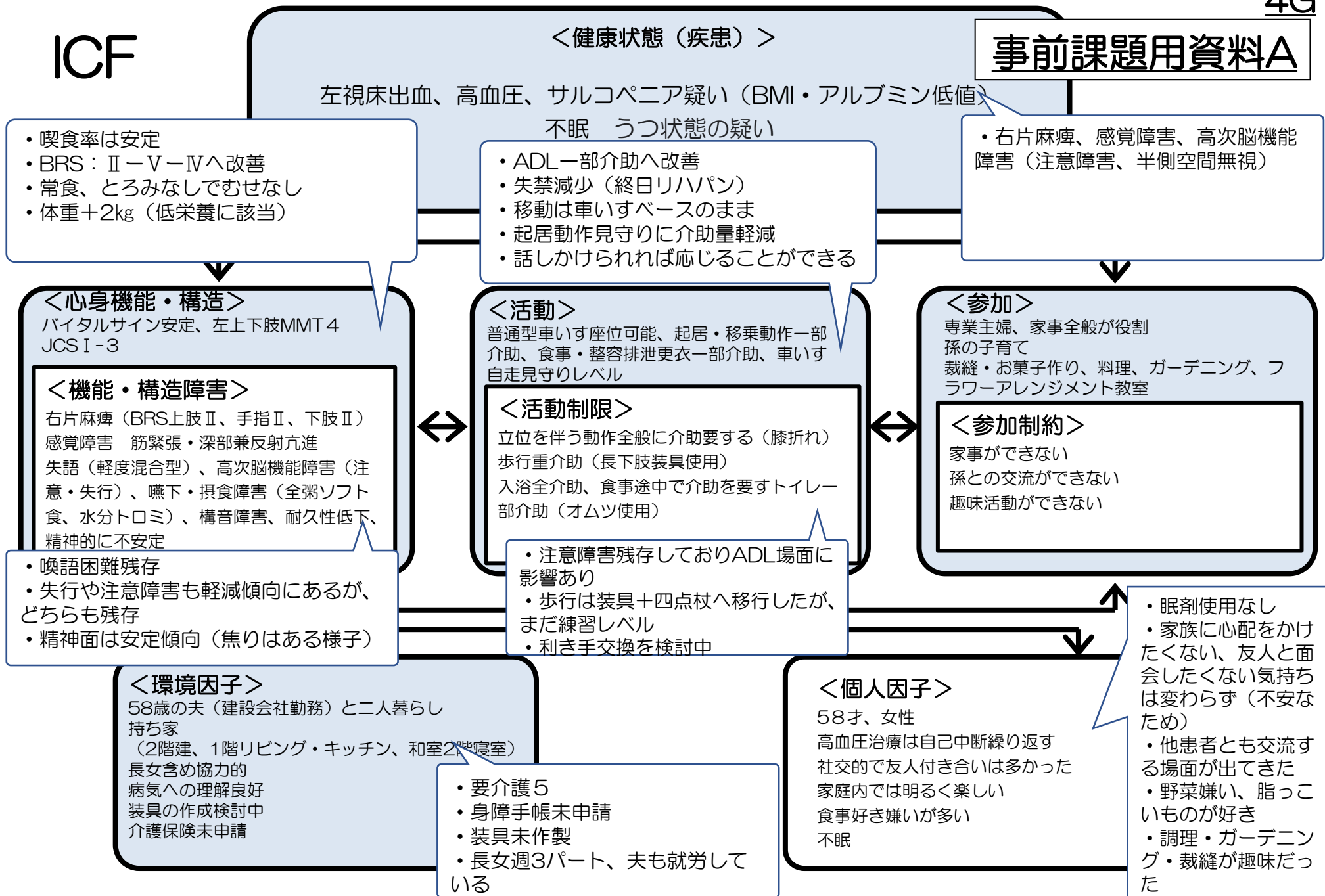
- ・家事、母親、祖母としての役割

⑩生きがい、希望は？

- ・家事、友人との外出、孫との交流、ガーデニング

ICF

事前課題用資料A



提出資料① 機能 変化・予測シート

以下当日課題

4G

	心身機能	機能障害
初回	- バイタルサイン安定 - 左上下肢MMT 4 - JCS：Ⅰ-3	- 右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） - 感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 - 失語（軽度混合型） - 高次脳機能障害（注意・失行） - 嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） - 構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	- 嚥食率は安定 - BRS：Ⅱ－Ⅴ－Ⅳへ改善 - 常食、とろみなしでむせなし - 体重＋2kg（低栄養に該当）	- 喚語困難残存 - 失行や注意障害も軽減傾向にあるが、どちらも残存 - 精神面は安定傾向（焦りはある様子）
退院時予測 (入院5ヶ月後)	- BRS 上肢Ⅲ～Ⅳ－手指Ⅴ－下肢Ⅳ～Ⅴ - 注意障害は切り替えが少し改善しそう（若年であり、障害教育をすれば認知機能でカバーできるか） - 体幹筋は向上しそう - 栄養面は改善しそう（40日間で摂取量上がっているため） - 失行は日常生活（身辺動作）には影響しないレベルまでは軽減するか	- 日常会話ができるレベル（喚語困難は残る？周囲の配慮は必要かも） - 感覚障害は残存しそう - 筋緊張亢進してしまう可能性あり - 精神面の不安定さは残存 - 睡眠障害（熟眠できない）は残存→内服で調整できる範囲か

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	・ADL一部介助へ改善 ・失禁減少（終日リハパン） ・移動は車いすベースのまま ・起居動作見守りに介助量軽減 ・話しかけられれば応じることができる	・注意障害残存しておりADL場面に影響あり ・歩行は装具＋四点杖へ移行したが、まだ練習レベル ・利き手交換を検討中
退院時予測 (入院5ヶ月後)	・基本動作自立、歩行：T字杖＋短下肢装具で病棟内自立、屋外見守り ・トイレ動作修正自立、排泄コントロール自立（布パンorパット交換自立） ・更衣自立（上下衣、装具着脱）、整容動作自立 ・入浴：シャワー浴自立、浴槽またぎ見守り（環境設定は必要そう） ・左手箸操作（自助具あり）で可能 ・内服管理自立（カレンダー配薬） ・携帯電話の操作ができる ・絵本の読み聞かせは可能になりそう ・家事動作も一部可能か（洗濯、掃除など）	・装具なしでの歩行の不安定さ残存（浴室内移動） ・NC使用なく転棟歴あり→夜間はPトイレ？夜間歩行は転倒リスクあり（見守りが残るか）夜間歩行も自立 ・書字に介助が必要 ・入浴等セッティングの介助が必要かも 浴室内まで装具装着（プラスチック）し自立 ・階段は見守り 手すり使用、二足一段 ・調理：見守り（遂行障害の影響ありそう）→ごく簡単なものに限られるか ・運転：机上検査ではクリアするかも→実践では難しいか（高次脳障害の影響残る） *病棟生活（環境）を想定して設定

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：5ヶ月

4G

本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい→一人で何でもできるようになりたい→夫や娘に心配をかけたくない。 夫の好物・孫の好きなお菓子作りたい→家族に自分が作ったものを食べさせたい→家族を喜ばせたい 階段を一人で昇降、庭の作業→入院前と同様の生活がしたい 家に帰りたい→読み聞かせがしたい、友人とはまだ連絡とってない、夫に迷惑かけたくない→家族との関り、友人にも連絡取りたい	検討した内容・選んだ理由等
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	装具着用して屋内自立、階段昇降手すり把持にて自立、屋外歩行も見守りで再開 調理は長女や孫と一緒に作る 買い物は旦那と一緒にあれば可能、家族・友人と外出 絵本の読み聞かせ（文字数の少ないものに限定） 友人との連絡（音声機械等使用） 自宅退院 一人で入浴・トイレ 内服自己管理	家に帰りたいところから具体性がでてきた。家族との関りを持ちたい気持ちが出てきた。障害受容ができてきている。 旦那も娘も仕事のためその間は一人であり身辺動作自立が必要。 IADLでは家族や友人の協力が得られそう。 もともと家族や友人との関りが強く、生きがいの一つであるため。
退院3ヵ月後の“生きがい” “楽しみ” 【参加目標】	家族とともに生活し買い物・調理・絵本などを楽しむ 趣味を再開できる 友人との交流(自宅内や近くの公園での交流や携帯でのやり取り)	趣味を楽しめる余裕ができた。

提出資料④

目標（再考）と 課題の整理

4G

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	家族とともに生活し買い物・調理・絵本などを楽しむ 趣味を再開できる 友人との交流(自宅内や近くの公園での交流や携帯でのやり取り)	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動・活動制限	- 基本動作自立、歩行：T字杖＋短下肢装具で病棟内自立、屋外見守り - ADL自立 入浴のみ見守り - 内服管理自立（カレンダー配薬） - 携帯電話の操作ができる - 絵本の読み聞かせは可能になりそう - 家事動作も一部可能か（洗濯、掃除など）	- 病棟内ADL自立、入浴の動作確認、食事摂取状況(麻痺側の管理や自助具の使用状況) - 活動量を増やすために歩行訓練 - 段差、階段昇降 - 利き手交換、自助具を使用した調理訓練 - 外出訓練 - IADL獲得に向けた麻痺側の補助 - 携帯電話操作 - 家族に対しての後遺症の理解促す→家族指導 - 内服自己管理(カレンダー配薬) - ナースコール指導
	心身機能・機能障害	- BRS 上肢Ⅲ～Ⅳー手指Ⅴー下肢Ⅳ～Ⅴ - 注意障害は切り替えが少し改善しそう（若年であり、障害教育をすれば認知機能でカバーできるか） - 失行は日常生活（身辺動作）には影響しないレベルまでは軽減するか	- 右上下肢の向上後に両手動作 - 訓練の中でフィードバック、自身の症状について本人が理解する - 二重課題の取り入れ - 日常生活で物品を使用 - 血圧管理(血圧手帳)

*自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ 入院期間： 5ヶ月 4G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

家族とともに生活し買い物・調理・絵本などを楽しむ
趣味を再開できる
友人との交流(自宅内や近くの公園での交流や携帯でのやり取り)

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

バイタル変動なく過ごせる。服薬管理ができる。

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

日中は1F、夜間は夫寝室（本人寝室と入れ替え）で過ごす

③日常生活動作の確保
と介助量は？

屋内ADL自立 シャワー浴自立、浴槽見守り 屋外見守り

④福祉、介護サ-ビス、
その他のサ-ビスを利用
した生活の時間の流れ
は？

入浴は月・金娘見守りにて浴槽使用
家事や屋外歩行獲得に向けて訪問リハ利用、訪問看護
手すり等福祉用具の設置

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫が同居のため介護者になりうるが、仕事をされているため長女
や両親の協力が必要。

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 5ヶ月

4G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

家族とともに生活し買い物・調理・絵本などを楽しむ
趣味を再開できる
友人との交流(自宅内や近くの公園での交流や携帯でのやり取り)

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

食事の管理、血圧管理、活動の制限（一人で何でもしないように）
転倒後の対応（携帯できるもの）
緊急時は救急車、両親への連絡

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入。ローンもあるが貯蓄あり。

⑧患者・家族の相談相手は？

かかりつけ医、ケアマネジャー、訪問のスタッフ、友人

⑨役割は？

旦那や娘の話を聞く、孫に絵本の読み聞かせ

⑩生きがい、希望は？

家族と関わりを持ちながら自宅で生活する
携帯電話等使用し友人との交流を楽しむ

ICF

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）
不眠 うつ状態の疑い

事前課題用資料A

病状は安定している。栄養状態改善

再出血のリスクは低い
左上下肢MMT4、筋力低下
FIM：運動45点 認知27 合計72点
BIT140/146（カットオフ131点）

食事摂取量安定。自己摂取可能に。携帯
で家族と連絡が取ることができる。
短下肢装具、4点杖使用で屋内30m連続
歩行可能

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上下肢MMT 4
JCSI-3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定

BRS右上肢Ⅱ手指Ⅴ下肢Ⅳ 感覚障害、
注意障害、半側空間無視 手指機能改善。
精神的落ち込みの安定。コースIQ93

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）

起居動作見守り。移乗中等度介助。
移乗時に膝折れあり。コール曖昧。
独力で移乗しようとして転倒。リ
ハパン使用で失禁減少。

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和
室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請

長女家族、両親は車で5分同居家
族あり、夫と長女は就労などあり
介助厳しい？日中独居。住宅改修
行っていない。要介護5、障害者
手帳未申請。車がないと買い物な
どに行けない環境。

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社交的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠

薬の自己中断歴あり。夜間不眠。家
庭内役割で家事全
般。野菜が嫌い、
お肉が好き。入院
時に比べて他社交
が増えた。障害
受容ができていな
い。家族に迷惑を
かけたくないため
施設入所も視野に
あり。悲観的。夜
間不眠

	心身機能	機能障害
初回	・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：Ⅰ-3	・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	再出血のリスクは低い 左上下肢MMT4、筋力低下 FIM：運動45点 認知27 合計72点 BIT140/146（カットオフ131点）	BRS右上肢Ⅱ手指Ⅴ下肢Ⅳ 感覚障害、注意障害、半側空間無視 手指機能改善。精神的落ち込みの安定。 コースIQ93
退院時予測 (入院4ヶ月後)	血圧安定している 左上下肢MMT 5 FIM：100点 JCS：Ⅰ-0	BRS右上肢Ⅱ手指Ⅵ下肢Ⅳ 感覚障害重度(表在覚。深部覚とも) 筋緊張(日常生活に支障がない程度) 深部腱反射亢進は、残存 注意障害(日常動作自立レベル) 半側空間無視(日常生活に支障がない程度) 退院前の抑うつ懸念あり

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	食事摂取量安定。自己摂取可能に。携帯で家族と連絡が取ることができている。短下肢装具、4点杖使用で屋内30m連続歩行可能	移乗時に膝折れあり。コール曖昧。独力で移乗しようとして転倒。リハパン使用で失禁減少。
退院時予測 (入院4ヶ月後)	食事：自助具なし左手で自己摂取可能 更衣：自立 トイレ：布パンでトイレ動作自立 基本動作自立 屋内：短下肢装具、T字杖歩行自立 家事等は、運搬を除き自立 階段：日中自立	入浴：シャワー浴自立(浴槽使用一部介助) 歩行：屋外歩行は、付き添いが必要 車の運転は、難しい 内服管理 自宅では夫が確認・病院では自己管理

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標		入院期間：4ヶ月	5G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	自宅へ帰りたい・家族に迷惑をかけたくない・普通のものが食べたい・ →しっかり良くなってから帰りたい・再発が心配・オムツなしで帰りたい・お風呂は一人で入るようになりたい・孫にお菓子を作りたい・階段を一人で登りたい・装具なしで帰りたい・運転ができないと困る・絵本の読み聞かせ・友人と連絡が取れるようになりたい	検討した内容・選んだ理由等 自宅退院の希望が強かったが、リハビリを通して現実的(自分で出来る)に考えられるように変化している	
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・運搬歩行自立(屋内) ・装具なしで屋内歩行自立 ・友人と連絡を取れる ・日常会話のテンポで絵本の読み聞かせができる	元々の趣味でガーデニングをやっていた 退院後の楽しみとしてフラワーアレンジメント教室への他者交流の機会を増やす	
退院3カ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	・友人と会ってコミュニケーションが取れる ・自宅内の家庭内役割が行える ・休日に夫と出掛ける ・趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)		

提出資料④

目標（再考）と 課題の整理

5G

3ヶ月後 自宅退院	参加目標	・友人と会ってコミュニケーションが取れる ・自宅内の家庭内役割が行える ・休日に夫と出掛ける ・趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)	
		目標	退院までの重点的アプローチ課題
退院時	活動 ・活動制限	ADL(浴槽移乗を除く)自立 屋内：短下肢装具、T字杖自立独歩・伝い歩き 屋外：短下肢装具、T字杖歩行見守り 家事等は、運搬を除き自立 階段：日中自立(片手すり、2足1段) 内服管理：自宅では夫が確認 シャワー浴自立(浴槽使用一部介助) 車の運転は、難しい	・病棟歩行(短下肢装具、T字杖) ・応用歩行(運搬・伝い歩き) ・床上動作練習 ・不整地歩行(段差・砂利) ・家事動作(調理訓練) ・階段昇降 ・個浴(補助具選定)浴槽跨ぎ練習 ・家屋訪問、外泊訓練
	心身機能 ・機能障害	血圧安定 左上下肢MMT5 FIM：400110点 BRS右上肢Ⅲ手指Ⅵ下肢Ⅴ 感覚障害あり(表在覚・深部覚とも) 退院前の抑うつ懸念あり 注意障害(日常動作自立レベル) 半側空間無視(日常生活に支障なし)	・内服自己管理 ・家族指導(病状、リハビリ見学、介助、緊急時の連絡手段) ・麻痺側管理の定着 ・相談先の確立(ケアマネ、リハスタッフ、かかりつけ)

* 自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間： 4ヶ月 5G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・ 友人と会ってコミュニケーションが取れる
- ・ 自宅内の家庭内役割が行える
- ・ 休日に夫と出掛ける
- ・ 趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

血圧管理ができる、服薬管理ができる

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

自宅で夫と二人暮らし、寝室は二階、部屋を子供部屋に移動

③日常生活動作の確保
と介助量は？

屋内ADL自立(浴槽移乗のみ介助)、屋外IADLは介助が必要

④福祉、介護サ-ビス、
その他のサ-ビスを利用
した生活の時間の流れ
は？

介護保険サ-ビスの提案、退院直後は訪問リハビリ週2回から通
所リハビリ週2回リハビリ

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫は介護者（就労あるため時間や頻度は限られる）

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ

入院期間：4ヶ月

5G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

- ・友人と会ってコミュニケーションが取れる
- ・自宅内の家庭内役割が行える
- ・休日に夫と出掛ける
- ・趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

血圧管理、服薬自己中断、緊急時の連絡手段確保(救急車・家族)

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入(月額40万)、貯蓄あり

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネジャー、夫、娘、友人、リハビリスタッフ

⑨役割は？

家庭内家事、家の維持、孫の面倒を見る

⑩生きがい、希望は？

友人との外出、ガーデニング

ICF

<健康状態（疾患）>

左視床出血、高血圧、サルコペニア疑い（BMI・アルブミン低値）

不眠 うつ状態の疑い

起居見守り、移乗は支える介助が必要

事前課題用資料A

全身状態安定
JCS I -0血圧安定
不眠は継続（頓服服用せず）
栄養状態改善傾向（体重2kg増加、
摂取量安定）

<心身機能・構造>

バイタルサイン安定、左上肢MMT 4
JCS I -3

<機能・構造障害>

右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ）
感覚障害 筋緊張・深部兼反射亢進
失語（軽度混合型）、高次脳機能障害（注
意・失行）、嚥下・摂食障害（全粥ソフト
食、水分トロミ）、構音障害、耐久性低下、
精神的に不安定右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ）
食事形態の制限なし、低頻度語で喚語困難
注意障害・失行は軽減（ADLへ影響あり）
半側空間無視軽減、精神的な不安定さ軽減

<活動>

普通型車いす座位可能、起居・移乗動作一部
介助、食事・整容排泄更衣一部介助、車いす
自走見守りレベル

<活動制限>

立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ）
歩行重介助（長下肢装具使用）
入浴全介助、食事途中で介助を要すトイレ
一部介助（オムツ使用）リハビリパンツ使用（失禁減少）
金属支柱付き短下肢装具、四点杖
歩行（連続30m）
膝折れが持続してあり

<参加>

専業主婦、家事全般が役割
孫の子育て
裁縫・お菓子作り、料理、ガーデニング、フ
ラワーアレンジメント教室

<参加制約>

家事ができない
孫との交流ができない
趣味活動ができない

<環境因子>

58歳の夫（建設会社勤務）と二人暮らし
持ち家
（2階建、1階リビング・キッチン、和室2階寝室）
長女含め協力的
病気への理解良好
装具の作成検討中
介護保険未申請要介護5
身体障害者手帳未申請

<個人因子>

58才、女性
高血圧治療は自己中断繰り返す
社会的で友人付き合いは多かった
家庭内では明るく楽しい
食事好き嫌が多い
不眠病棟では他者交流
増加
友人とは不安があり
まだ連絡できて
いない
夫に迷惑がかかる
なら施設も検討し
ている

	心身機能	機能障害
初回	・バイタルサイン安定 ・左上下肢MMT 4 ・JCS：Ⅰ-3	・右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅱ、下肢Ⅱ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進 ・失語（軽度混合型） ・高次脳機能障害（注意・失行） ・嚥下摂食障害（全粥ソフト食、水分トロミ） ・構音障害、耐久性低下、精神的に不安定
2回目 カンファ (入院40日後)	全身状態安定 JCS：Ⅰ-0 食事形態の制限なし	右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ） 低頻度語で喚語困難 注意障害・失行は軽減（ADLへ影響あり） 半側空間無視軽減、精神的な不安定さ軽減
退院時予測 (入院5ヶ月後)	右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ） 軽度失語症残存 軽度注意障害、失行残存	感覚障害残存

	活動	活動制限
初回	・普通型車いす座位可能 ・起居移乗動作一部介助 ・食事整容排泄更衣一部介助 ・車いす自走見守りレベル	・立位を伴う動作全般に介助要する（膝折れ） ・歩行重介助（長下肢装具使用） ・入浴全介助 ・食事途中で介助を要すトイレ一部介助（オムツ使用）
2回目 カンファ (入院40日後)	起居見守り、移乗は支える介助が必要 ADL一部介助	リハビリパンツ使用（失禁減少） 金属支柱付き短下肢装具、四点杖歩行（連続30m） 膝折れが持続しており 食事一部介助
退院時予測 (入院5ヶ月後)	食具調整で食事自立、排泄自立、 入浴洗体自立、内服動作・管理自立 上衣・下衣更衣自立、家族と日常会話可能 病棟内歩行自立、装具脱着自立 長距離、屋外移動車椅子 階段片手すり2足1段自立	工夫して配膳下膳可能 調理・洗濯・掃除部分的に可能 家族支援を受けながらガーデニング一部可能 車の運転は困難

提出資料③ デマンドから退院3ヶ月後の参加目標

入院期間：5ヶ月

6G

本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	【入院時】家に帰りたい、階段昇降ができるようになりたい、家族に会いたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい 【入院40日後時点】しっかりよくなってから帰りたい。1人でなんでもできるようになりたい。おむつを使わなくても済むようになりたい。出来れば庭での作業も続けたいが無理でしょうね。調理がしたい、自動車の運転ができないと困る、孫たちに絵本を読み聞かせる事ができるようになりたい。夫に迷惑をかけるようなら施設に入りたい。	検討した内容・選んだ理由等
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望【ニーズ】	ADL自立、孫の世話一部可能 環境調整し家族の協力を得ながらIADL可能	今後の生活を見据えた要望が増えてきた。 IADLで具体的な内容が増えた。 (自分より家族への要望) 自宅復帰に対する希望、可能かの不安、葛藤
退院3ヵ月後の“生きがい”“楽しみ” 【参加目標】	自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる ・家族と買い物に行くことができる ・家族と料理ができる ・家族団らんの時間を過ごす事ができる	

提出資料 ④		目標（再考）と 課題の整理		入院期間：6ヶ月	6G
3ヶ月後 自宅退院	参加目標	自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる ・家族と買い物に行くことができる ・家族と料理ができる ・家族団らんの時間を過ごす事ができる			
		目標	退院までの重点的アプローチ課題		
退院時	活動・活動制限	食具調整で食事自立、トイレ動作自立、環境調整と補助具使用して浴室移動介助、シャワー・洗体自立、浴槽跨ぎは座位経由で一部介助、環境調整して更衣自立、自宅内杖歩行自立、装具脱着自立 内服動作・管理一部介助(家族の補助) 家族と日常会話可能 長距離、屋外移動車椅子見守り一部介助 階段片手すり2足1段見守り(装具あり) 工夫して配膳下膳見守り 環境調整し調理・洗濯・掃除部分的自立 家族支援を受けながらガーデニング一部自立 車の運転困難	病棟内の移動 床からの立ち座り 装具の着脱 更衣・トイレ・洗体動作の自立 内服管理 本人・家族に対して疾患、薬剤、介助指導の説明・理解 栄養指導 車への乗車指導、練習 IADL動作練習・評価 コミュニケーション 退院前訪問(福祉用具の選定、環境調整の有無)・試験外泊		
	心身機能・機能障害	右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ） 軽度失語症残存 軽度注意障害、失行残存 感覚障害残存 *自宅生活（環境）を想定して、目標を赤字で修正	麻痺側の管理 下肢・体幹の筋力向上 注意障害、失行症状の軽減		

提出資料⑤-1 退院後の具体的な生活イメージ 入院期間： 5ヶ月 6G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる

- ・ 家族と買い物に行くことができる
- ・ 家族と料理ができる
- ・ 家族団らんの時間を過ごす事ができる

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

①患者・家族が「病状
が安定している」と安
心できる状態は？

血圧の安定、内服服用、食事管理ができている、転倒リスクが低い、高次脳機能障害の軽減、病識の理解(本人・家族)

②住む場所(部屋)・療
養の場は？

1Fの洋室に寝室、和室に夫の寝室

③日常生活動作の確保
と介助量は？

入浴以外のADLは自立、屋外、IADLは一部介助

④福祉、介護サービス、
その他のサービスを利用
した生活の時間の流れ
は？

訪問リハ(週 〃、曜日)、通院手段、ヘルパー、福祉用具の導入、
家屋改修、運転支援

⑤必要な介護者は？
(主介護者は？)

夫、娘

提出資料⑤-2 退院後の具体的な生活イメージ 入院期間： 5ヶ月 6G

退院3ヵ月後の
“生きがい”
“楽しみ”
(参加目標)

自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる

- ・家族と買い物に行くことができる
- ・家族と料理ができる
- ・家族団らんの時間を過ごす事ができる

具
体
的
な
イ
メ
ー
ジ

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

脳出血の再発防止のための毎日の血圧測定、常時連絡手段を携帯しておく。 連絡先は夫、娘、かかりつけ医、ケアマネージャー

⑦生計を維持できる収入は？

夫の収入

⑧患者・家族の相談相手は？

ケアマネージャー、ヘルパー、かかりつけ医、訪問リハスタッフ

⑨役割は？

主婦、母、祖母としての役割

⑩生きがい、希望は？

生きがい：家事、孫の世話、家族との会話(相談)、
希望：家族関係を良好に保つ

第185回 全職種研修会

全体討議 まとめ



一般社団法人

回復期リハビリテーション病棟協会

Kaifukuki Rehabilitation Ward Association

【基本情報】

A氏 女性（58歳）
主病名：脳出血（左視床）

【現病歴】

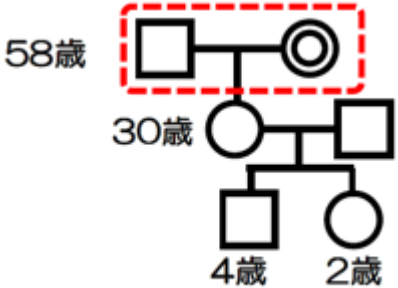
自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、脳室穿破を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

- ・10年前に高血圧を指摘され内服を開始となったが自己中断を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

- ・右片麻痺（上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ）、感覚障害（表在覚、深部覚とも重度鈍麻）、眼球運動障害
失語症、高次脳機能障害（失行、発動性低下、注意障害、記憶障害）、嚥下障害



入院前生活 スケジュール											
役割		主婦 母 妻									
項目		起床	朝の準備	朝食	午前	昼食	午後	夕食	入浴	寝る準備	就寝
本人 (自助)	役割	自立									
	役割		調理		料理の片付け 洗濯・掃除・ 買い物・調理 ガーデニング		料理の片付け 夕食の下拵え 長女宅の掃除・ 調理・孫の世話 洗濯物取り込み			料理片付け 夫とのひと とき	

項目		月	火	水	木	金	土	日	祝日	その他 ()
本人	午前	買い物	通院 (月1回)	フラワー アレンジ メント 教室	買い物 外食					
	午後	娘宅			娘宅					
家族	夫	仕事	仕事	仕事	仕事	仕事	休み	休み	休み	

【前医での説明】

- ・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

- ・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
- ・家事への参加も目指したい

【生活環境】

- ・ 築20年、持ち家。2階建て、1階玄関、リビング・キッチン、和室 2階寝室

【経済状況】

- ・ 夫の給与は40万円程度はあるが、住宅ローンも残っている。貯蓄あり。

【社会保障制度の活用状況】

- ・ 介護保険、障害者手帳の申請は入院中に検討する。

【患者像】

- ・ 夫との2人暮らし。本人は若い頃は夫と同じ会社で事務員をしていたが結婚を機に専業主婦となった。
- ・ フラワーアレンジメントの教室に通い、友人の付き合いも多かった。友人と外出することも楽しみ。
- ・ 趣味…料理、お菓子作り（孫に食べさせるものが主）、裁縫（最近は孫が使う物などを作っていた）
ガーデニングが得意で育てたハーブや野菜を使って料理をしていた。
- ・ 性格…穏やかだが、自分の意見ははっきり伝えるタイプ。家族の前では明るく楽しい妻・母親であった。
ただ発症後より落ち込んでいる様子もあり、友人の見舞いも断っている。
- ・ 家族との関係性：夫や長女の相談ごとを良く聴いていた。家での食事は全て手料理。
誕生日などのイベント時は手の混んだ料理を、時間をかけて作っていた。

【家族情報】

- ・ 夫は建設会社勤務（就業時間：8時～18時）。土・日・祝は休み。会社は自宅から10分程度の所にある。
- ・ 夫は自身が介護者として対応したいという思いはあるが、多忙。
- ・ 長女も専業主婦だがパート（週3）をしており、子供に手が掛かる為これまでは本人に頼ることが多かった。
- ・ 長女家族、本人の両親は近隣在住（車で5分程度）。夫、長女、両親ともに協力的。

【ウッドデッキ】



- ・ 4段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【庭】



- ・ ガーデニングが趣味

【自宅前の道路】



- ・ 緩やかな坂道
- ・ 交通量は少ない

【玄関】

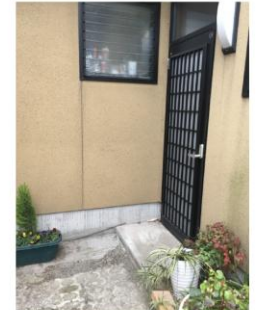


【玄関アプローチ】



- ・ 5段（1段高さ：12cm）
- ・ 手すりなし

【勝手口】



- ・ 手前に段差あり：5cm
- ・ 内部に段差あり：12cm（2段）

【台所】（1階）



・ガスコンロ

【食卓】（1階）



【リビング】（1階）



【和室】（1階）



【廊下】（1階）



・敷居：3cm

【玄関】（1階）



・上がり框：14cm（2段）
※踏み幅：27cm

【階段】



・14段（1段高さ：16cm）
・手すりなし

【トイレ】（1階）



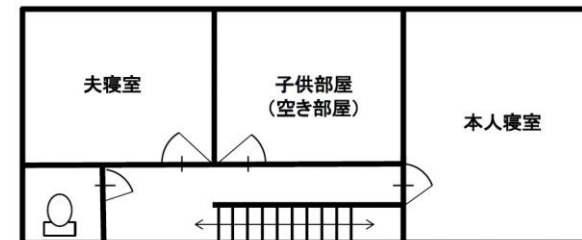
【浴室】（1階）



・入り口に段差
・浴槽は半埋め込み
・浴槽の縁までの高さ：33cm
・浴槽の深さ：49cm



【2階】



【夫の寝室】（2階）



【本人の寝室】（2階）



【トイレ】（2階）



【基本情報】

A氏 女性（58歳）

主病名：脳出血（左視床）

2回目の定期カンファルス(入院40日後)までの経過要約

＜その後の経過＞

全身状態安定し、経過も順調。ADLは一部介助レベルとなった。失行症状は軽減したが拙劣さが見られる場面もある。注意障害も軽減しているもののADLやリハビリの進捗へ影響を及ぼしている。ナースコールの使用は曖昧で一度独力で移乗し転倒した。起居動作は見守りレベルとなったが移乗時に膝が折れないように支えが必要。尿便意はリハビリパンツ使用で失禁は減少した。食事は制限なく食べることが可能となり、摂取量も安定した。病棟では他者から話しかけられれば応じることが出来るようになった。今後は、歩行及びADL自立へ向けてリハビリを実施し、病棟でも食事時に食堂までの介助歩行を導入していく方針。

初回カンファレンスから2回目の定期カンファレンス(入院40日後)

【医師】血圧は安定し再出血のリスクは少なく、全身状態も安定している。現状で内服変更なし。

退院後はかかりつけ医での対応を検討。

※本人の訴え・思い：皆さんがとっても良くしてくれるのでありがたいです。しっかり良くなってから帰りたいです。再発が心配です。よろしくお願いします。

【看護師】FIM：運動項目：45点 認知項目：27点 合計：72点

病棟で過ごす際の歩行機会の提供を検討していきたい。眠剤は希望時頓服となったが内服せず経過。

※本人の訴え・思い：夫や娘に面倒や心配をかけたくありません。一人で何でもできるようになりたいです。友人が見舞い来たいと言ってくれるが、今の姿を見せたくない。

【ケアワーカー】他者との交流も増えてきた、特に家族やの面会場面では表情が良い。

入院当初の精神的落ち込みは少なくなった印象だが、夜間はまだ熟睡感が得られていない。

※本人の訴え・思い：オムツを使わなくても済むようになりたいです。できれば風呂は一人で入れるようになりたいです。孫の好きなお菓子を作りたいです。夜になると悲しくなります。一人になると先ばかり考えます。なかなか思うように良くならないので焦ります。

【理学療法士】BRS…右上肢：Ⅱ 右手指：Ⅴ 右下肢：Ⅳ

屋内整地は金属支柱付短下肢装具・四点杖で訓練にて30m連続歩行が可能となった。

※本人の訴え・思い：階段を一人で上がり降りできるようになりたいです。装具を使わないで歩けるようになりたいです。できれば庭での作業も続けたいが無理でしょうね。

【作業療法士】コースIQ 93 BIT合計 140点/146点 (CUTOFF 131点)

ADL全般に一部介助となった。トイレの自立を目指したい。左手での調理を導入したい。

※本人の訴え・思い：夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたいです。孫の好きなお菓子が作れるようになりたいです。自動車の運転ができないと困ります。

【言語聴覚士】水分でもムセも見られなくなり、食形態の制限は必要なくなった。低頻度語で喚語困難あり。

※本人の訴え・思い：娘とはラインで連絡を取り合っていました。友人とはまだ連絡を取っていません。孫たちに絵本を読み聞かせることができるようになれるでしょうか。

【管理栄養士】常菜、米飯2000kcal 塩分6g 毎食全量摂取。GLIM基準による判断では低栄養に

該当するが体重は2kg増加し改善傾向。食事摂取量も安定。

※本人の訴え・思い：子供の頃から野菜が嫌いなんです。ジュースにすれば飲めます。肉が好きです。脂っこいものが好きですね。

【社会福祉士】介護保険：要介護5 ・身体障害者手帳未申請

※本人の訴え・思い：夫や娘の愚痴は良く聞いてました。二人とも聞くだけで良いみたいです。

娘がちゃんと家事をやれているか心配です。娘は仕事に育児に随分ストレスを溜めているようなので。夫に迷惑をかけるようなら施設に入りたいです。本当は友人とかも心配しているから連絡を取りたいですけど、なんとなく不安です。

○ 高血圧：全身状態安定

○ 片麻痺：BRS 上肢Ⅱ 手指Ⅴ 下肢Ⅳ

○ 失語症：低頻度語の喚語困難

○ 注意障害：軽減しているが残存

○ 失行：軽減したが、拙劣な場面もある

○ 嚥下障害：問題なし

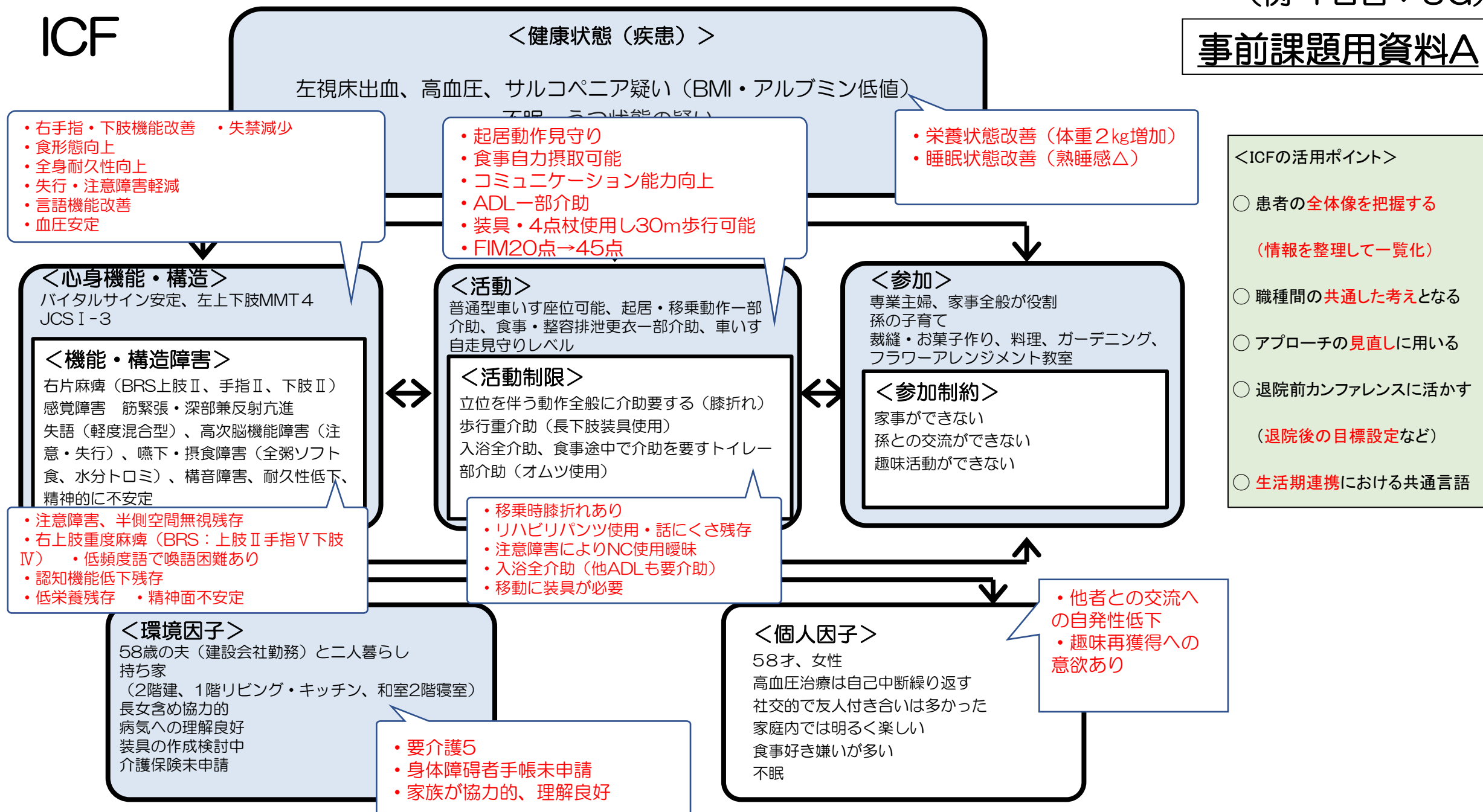
○ 歩行：金属支柱AFO+杖で30m歩行可能

○ 睡眠：熟睡感はないが、内服無しで経過

○ 栄養：+2kg、改善

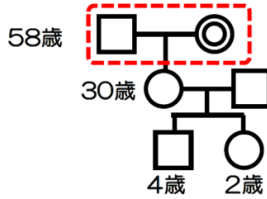
事前課題用資料A

ICF



予後予測のキーワード・ポイント ① (※私見も踏まえ、あくまで参考)

<医師>



【基本情報】

A氏 女性 (58歳)
主病名：脳出血 (左視床)

【現病歴】

自宅内で倒れているところを発見され救急搬送される。頭部CTにて左視床出血、**脳室穿破**を認めた。
保存的加療後、発症から19日目に回復期リハビリテーション病院へ転院。

【既往歴】

・10年前に**高血圧**を指摘され内服を開始となったが**自己中断**を繰り返していた。

【後遺症・障害の状況】

・右片麻痺 (上肢：Ⅱ、手指：Ⅱ、下肢：Ⅱ)、感覚障害 (表在覚、深部覚とも重度鈍麻)、**眼球運動障害**
失語症、**高次脳機能障害** (失行、発動性低下、注意障害、記憶障害)、**嚥下障害**

【前医での説明】

・病状安定し、あとはリハビリテーションが必要。年齢も若いので、改善には期待して良いと言われている。
その一方で、麻痺は残存する可能性が高いと伝えられており、そのことが本人の不安につながっている。

【予後予測】

・右上下肢麻痺は重度だが、高次脳機能障害の改善次第ではあるが、若くもありADL自立が期待出来る
・家事への参加も目指したい

- 視床：視情報の中継核
大脳皮質と密な神経回路の連絡を担う
視床出血では錐体路の障害や**圧迫度合い**を確認
出血の大きさ (血腫量) ・部位を確認
※脳室穿破→軽症＝穿破なし→出血量少ない
重症＝穿破あり→圧迫軽減する可能性もある

- 58歳：若年、活動レベルの改善は期待できる。

※代償運動や補装具・福祉用具の活用含む

※年齢は強い予後に影響する因子、70前後が境界？

- 左視床：右上下肢体幹運動、覚醒度、注意機能 (全般性、方向性)
記憶回路の一部、言語機能に影響

- 片麻痺：病巣との位置関係から、上下肢・体幹とも、
中枢側 (近位筋) が弱く、末梢の分離が良いパターンを示す事あり

- 感覚障害：重度な障害は、リハビリテーション後も比較的強く残存

- 失語症：復唱や理解能力は比較的保たれ、自発言語の低下が特徴
比較的早期に改善が期待できる

- 高次脳機能障害

注意障害：同時処理能力の低下・注意の維持困難、左側の注意機能低下
リハにより、年単位で改善が期待できる。

各中枢障害より改善が期待できる

半側空間無視 (方向性注意障害)：左側への注意力が低下

失行：着衣失行は通常右半球・頭頂葉が多い

今回の手順の混乱は視空間認知や観念失行 (手順) に近い？

- 高血圧：自己中断あり、再発予防のための管理

- 嚥下障害：覚醒度、反応性が影響？

予後予測のキーワード・ポイント ② （※私見も踏まえ、あくまで参考）

<看護師・ケアワーカー>

- JCS I-3：全般的脳機能の影響？
- 座位：座位は歩行の予測因子の1つ
- 睡眠：内服導入？
- 排泄意：「二木の予後予測」の因子の1つ

<理学療法士>

- 筋緊張：下肢は装具選定に影響。
- 感覚障害、深部腱反射亢進は緊張増悪因子
装具をどうするか？
末梢側が分離しても中枢側は弱いことが多い
金属 or プラスチック
足関節背屈 固定 or 遊動、底屈制限
→金属支柱、後方支柱、PDC、タマラック等
※長期的には視床痛などの痛みに注意 ※阻害因子

<作業療法士>

- 肩機能：亜脱臼（一横指）
関節可動域制限（屈曲・外転90度）
中枢機能が弱い時は無理しすぎないように
長期に中枢を↑させる計画を立てる

<言語聴覚士>

- 失語症：視床性？ 言語の問題 or 注意障害の関連も
一般的に発語は流暢だが、喚語困難・錯語あり
理解や復唱は保持されることが多い（予後良）
- 嚥下：咽頭期は問題なし、易疲労・発動性低下
→反応が改善すれば、嚥下反射の改善は期待
- 高次脳機能：脳機能改善に伴い、発動性、全般性/方向性
注意の改善は期待、軽度残存する場合も

<管理栄養士>

- 低栄養：発症前のBMIも17.9と低体重
栄養補助食品の付加は妥当

<社会福祉士>

- 専業主婦、家族：夫、長女、両親
- 多趣味：フラワーアレンジメント、料理・お菓子づくり
裁縫、ガーデニング
- 社会性：以前は交流が多かったのに、今は友人の見舞いを
断っている
- 環境：持ち家（築20年）、介護保険・手帳は申請検討

各G 議論に時間をかけたところ・ポイント、予定入院期間

<u>1</u> G	スムーズに議論が進んだ 寝室1階 屋外は付き添いは必要 管理栄養士あり	5ヶ月
<u>2</u> G	生活スペース1階寝室1階 裸足で歩くため。伝い環境を整える メンタルに着目し、各職種のアプローチを検討。 CWも参加して、住宅環境・対人関係についての検討がなされた。	4ヶ月
<u>3</u> G	4Gとのディスカッションの結果、ステージをアップした。独歩もしくは4点杖で議論。装具伝い 寝室は2階。 息子様の部屋も検討されたが、自身の寝室になった。	4ヶ月
<u>4</u> G	ADL自立 寝室2階 夫の部屋 入浴の仕方を検討した。	5ヶ月
<u>5</u> G	機能改善は乏しいが、ADL自立の設定。 寝室2階。 ニーズ抽出に時間をかけた。最後にガーデニングに話題が発展。	4ヶ月
<u>6</u> G	ADL自立 2階VS1階で議論が盛り上がった。 孫の世話をどこまでできるか IADLがどこまでできるかに時間をかけて検討した。	5ヶ月

各G 退院3ヶ月後の参加目標

	1 G	2 G	3 G	4 G	5 G	6 G
家事・家族 (調理以外)	・ 家族の話を傾聴できる	・ 主婦、祖母としての役割獲得		・ 家族とともに生活し買い物を楽しむ	・ 自宅内の家庭内役割が行える ・ 休日に夫と出掛ける	・ 自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる ・ 家族と買い物に行くことができる ・ 家族団らんの時間を過ごす事ができる
調理	・ 協力ありでの調理ができる		・ 家族の協力の元調理ができる	・ 家族とともに生活し調理を楽しむ		・ 家族と料理ができる
趣味活動		・ 趣味(フラワーアレンジメント)の再開 ・ ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開	・ プランターの高さを調節しガーデニングができる ・ 机上での裁縫ができる	・ ガーデニングを楽しむ	・ 趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)	
孫の世話	・ 孫たちに読み聞かせができる		・ 孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる	・ 絵本などを楽しむ		
友人との交流	・ 友人との交流が出来る	・ 友人との交流再開		・ 友人との交流	・ 友人と会ってコミュニケーションが取れる	

1日目 機能・活動の変化予測

※ 2日目昼時点のグループワーク資料を基に作成。文言、レイアウトは一部変更

心身機能 / 機能障害

1G	バイタルサイン安定 食事摂取量安定 精神面の不安定さあり 成功体験による精神安定化 右片麻痺（BRS：Ⅲ-V-V） 感覚障害中等度 注意障害は残存 失語症、構音障害（日常生活内で問題なし） 通院の付き添い、市役所などの付き添い 体幹機能安定化 長距離移動（屋外等）でのSLB装具検討	2G	・病気への受容、病態理解の獲得 ・不眠や不安への対応、家族へ話を聞く ・退院後のサービス導入検討（リハの継続） ・精神面は関わりやりハビリ進行に伴い安定。成功体験、本人の役割部分を進める（孫への読み聞かせ等） ・右片麻痺（BRS上肢Ⅳ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ） ・感覚は改善見込み有 ・体幹安定性獲得 ・失語は家族とのやり取りは可能。複雑なやり取りは見守り（市役所等）、飲み込み常食（栄養指導は必要） ・高次脳機能障害は軽度残存→ADL定着するが、IADL等難しい内容では一部介助必要。・耐久性は屋内問題ないレベル（屋外は車椅子介助）
3G	・左上下肢MMT5 ・再発リスク少ない ・全身状態安定 ・FIM105点（運動：73点、認知：32点） ・右片麻痺（BRS上肢Ⅲ、手指Ⅴ、下肢Ⅳ） ・感覚障害 筋緊張・深部腱反射亢進は軽減 ・軽度注意障害・軽度失行残存 ・半側空間無視症状なし ・喚語困難残存 ・食事問題なし	4G	・BRS 上肢Ⅲ～Ⅳー手指Ⅴー下肢Ⅳ～Ⅴ ・注意障害は切り替えが少し改善しそう（若年であり、障害教育をすれば認知機能でカバーできるか） ・体幹筋は向上しそう ・栄養面は改善しそう（40日間で摂取量上がっているため） ・失行は日常生活（身辺動作）には影響しないレベルまでは軽減するか ・日常会話が出来るレベル（喚語困難は残る？周囲の配慮は必要かも） ・感覚障害は残存しそう ・筋緊張亢進してしまう可能性あり ・精神面の不安定さは残存 ・睡眠障害（熟眠できない）は残存→内服で調整できる範囲か
5G	血圧安定している 左上下肢MMT5 FIM：100点 JCS：ⅠーⅠ FIM：400110点 BRS右上肢Ⅲ手指Ⅵ下肢ⅣⅤ BRS右上肢Ⅱ手指Ⅵ下肢Ⅳ 感覚障害重度(表在覚。深部覚とも) 筋緊張(日常生活に支障がない程度) 深部腱反射亢進は、残存 注意障害(日常動作自立レベル) 半側空間無視(日常生活に支障がない程度) 退院前の抑うつ懸念あり	6G	右片麻痺（BRS上肢Ⅱ、手指Ⅴ、下肢Ⅴ） 軽度失語症残存 軽度注意障害、失行残存 感覚障害残存

活動能力 / 活動制限

1G 基本動作自立 ADL自立（整容、更衣、排泄、屋内歩行） 入浴：一部介助 調理：自助具使用し行える 内服：1日管理 ADL（屋外歩行、入浴、夜間のみ布パン+パット使用）介助 自動車運転不可 階段昇降不可	2G 起居動作自立 移乗動作自立 歩行は装具+T-Cで院内修正自立（装具/杖選定必要）、短距離の屋外歩行は近位見守り（長距離は歩行器、車いす等） 更衣やトイレは自立 入浴は一部介助 IADL一部介助（補助具、環境設定必要） 内服管理はカレンダー管理で見守りレベル （家族の協力も必要そう） 長距離歩行は、介助必要 階段昇降 介助必要
3G ・食事、整容修正自立 ・排泄動作修正自立 ・更衣（上衣・下衣：自立） ・移乗・洗体等は（手すり・浴槽台）自立 ・階段昇降（手すりあり）自立 ・プラスチック短下肢装具（タマラック）とT点杖で歩行自立 ・内服管理自立（カレンダー管理） ・入浴時の浴室内移動は見守り ・浴槽内立位時浴槽台が必要 ・布パンツにパット使用 ・歩行距離は本人の疲労に合わせて休憩（病棟内） ・屋外短距離（200m未満）は歩行見守り、長距離は車椅子介助	4G ・基本動作自立、歩行：T字杖+短下肢装具で病棟内自立、屋外見守り ・トイレ動作修正自立、排泄コントロール自立（布パンorパット交換自立） ・更衣自立（上下衣、装具着脱）、整容動作自立 ・入浴：シャワー浴自立、浴槽またぎ見守り（環境設定は必要そう） ・右左手箸操作（自助具あり）で可能 ・内服管理自立（カレンダー配薬） ・携帯電話の操作ができる ・絵本の読み聞かせは可能になりそう ・家事動作も一部可能か（洗濯、掃除など） ・装具なしでの歩行の不安定さ残存（浴室内移動） ・NC使用なく転歴あり→夜間はPトイレ？夜間歩行は転倒リスクあり（見守りが残るか）夜間歩行も自立 ・書字に介助が必要 ・入浴等セッティングの介助が必要かも 浴室内まで装具装着（プラスチック）し自立 ・階段は見守り 手すり使用、二足一段 ・調理：見守り（遂行障害の影響ありそう）→ごく簡単なものに限られるか ・運転：机上検査ではクリアするかも→実践では難しいか（高次脳障害の影響残る）
5G 食事：自己摂取可能 更衣：自立 トイレ：布パンでトイレ動作自立 基本動作自立 屋内：短下肢装具、T字杖歩行自立 家事等は、運搬を除き自立 階段昇降日中自立 内服管理自立 入浴：シャワー浴自立（浴槽使用一部介助） 歩行：屋外歩行は、付き添いが必要 車の運転は、難しい	6G 食具調整で食事自立、排泄自立、 入浴洗体自立、内服動作・管理自立 上衣・下衣更衣自立、家族と日常会話可能 病棟内歩行自立、装具脱着自立 長距離、屋外移動車椅子 階段片手すり2足1段自立 工夫して配膳下膳可能 調理・洗濯・掃除部分的に可能 家族支援を受けながらガーデニング一部可能 車の運転は困難

浴槽は？

2日目 退院3ヶ月後の参加目標

課題の整理

生活のイメージ

※2日目昼時点のグループワーク資料を基に作成。文言、レイアウトは一部変更

	1 G	2 G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	家に帰りたい→迷惑がかかるなら施設に入りたい しっかり良くなってから帰りたい →娘がちゃんと家事をやれているのか心配	家に帰りたい→迷惑かけたくない→友人に今の姿を見せたくない→施設オムツを使わなくても済むになりたい→料理・お菓子、孫に読み聞かせ、自動車運転、家族に迷惑かけたくない、装具を使わないで歩けるようになりたい、お風呂は自宅で1人で入りたい、ガーデニングの再開、友人との交流再開
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	孫たちへの絵本読み聞かせ 娘・夫への愚痴を聴く（傾聴） イベント時に手の混んだ料理を家族と協力して作る 友人との外出や趣味が出来る	・絵本の読み聞かせの実施 ・補助具、環境調整行い、料理・ガーデニングの再開 ・布パンツへの変更(パッド使用) ・友人との交流再開のため、まずは連絡再開 ・住宅改修(手すり設置)し、装具着用・自宅内の移動が伝い歩きで可能
退院3ヶ月後の参加目標 【参加目標】	①孫たちに読み聞かせができる ②家族の話を傾聴できる ③協力ありでの調理ができる ④友人との交流が出来る	・友人との交流再開 ・主婦、祖母としての役割獲得 ・趣味(フラワーアレンジメント)の再開 ・ご家族様、お孫さんと一緒にお菓子づくりの再開
検討内容	自分に関する要望が強かったが徐々に家族に対する心配へと心情変化がみられる。 妻と祖母としての役割を果たし、自信を取り戻すことや、外出や趣味で1人の時間を減らすことで精神安定化に繋げる。 上記を踏まえた参加目標とした。	悲観的、自宅に帰りたいという漠然とした思いだったが、リハビリ行っていく中で、具体的な思いが出現。 出来るようになったことは多いが、家族に迷惑かけたくないという思いは変わらずにある。

	3 G	4 G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	・家に帰りたい・家族に会いたい・家族に迷惑かけたくない→・階段を一人で一人でできるようになる・装具を使用しないで歩けるようになりたい・庭の作業を続けたい・調理できるようになる・運転の再開・おむつの使用はしない・友人に現状は見せたくない（心配しているから連絡は取りたい）・孫に絵本の読み聞かせをしたい・お風呂に一人で入りたい・施設に入りたい	家に帰りたい→一人で何でもできるようになりたい→夫や娘に心配をかけたくない。 夫の好物・孫の好きなお菓子作りたい→家族に自分が作ったものを食べさせたい→家族を喜ばせたい 階段を一人で昇降、庭の作業→入院前と同様の生活がしたい 家に帰りたい→読み聞かせがしたい、友人とはまだ連絡とってない、夫に迷惑かけたくない→家族との関り、友人にも連絡取りたい
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・階段昇降は手すり設置にて一人実施可能・庭の作業は椅子使用で可能・調理は福祉用具を使用し見守りかで可能・小さいパッドを使用し対応・孫に絵本の読み聞かせは可能・入浴は環境調整と福祉用具使用で一人で可能・内服・血圧管理（内服セットと確認は介助の元）・机上での裁縫ができる	装具着用して屋内自立、階段昇降手すり把持にて自立、屋外歩行も見守りで再開 調理は長女や孫と一緒に作る 買い物は旦那と一緒にであれば可能、家族・友人と外出 絵本の読み聞かせ（文字数の少ないものに限定） 友人との連絡（音声機械等使用） 自宅退院 一人で入浴・トイレ 内服自己管理
退院3ヶ月後の参加目標 【参加目標】	①家族の協力の元調理ができる ②孫との交流を持つため絵本の読み聞かせができる ③プランターの高さを調節しガーデニングができる ④机上での裁縫ができる	家族とともに生活し買い物・調理・絵本などを楽しむ ガーデニングを楽しめる 友人との交流
検討内容	・入院時は大まかな考えからリハビリテーションを通して具体的な目標に変化している。 ・調理は切る動作はかのうであるが食材を抑える道具は必要、注意機能障害残存の可能性があるため火の元の管理は見守り・尿失禁が残存するか不明な為退院後はパッドで対応・入浴は入り口に左に立ててすると・内服管理は自己中断していたため確認は確認に見守りが必要（カレンダー＋一包化で管理）・運転は具体的な評価結果がないため判断不可 ・調理は夫婦でローストビーフを作る ・今までの生活を送ることで本人・家族の生きがいや楽しみにつながる	家に帰りたいところから具体性がでてきた。家族との関りを持ちたい気持ちがでてきた。障害受容ができてきている。 旦那も娘も仕事のためその間は一人であり身辺動作自立が必要。IADLでは家族や友人の協力が得られそう。 もともと家族や友人との関りが強く、生きがいの一つであるため。 趣味を楽しめる余裕がでた。

	5 G	6 G
本人から表出される主観的な要求・要望 【デマンド】 (変化)	自宅へ帰りたい・家族に迷惑をかけたくない・普通のものが食べたい・ →しっかり良くなってから帰りたい・再発が心配・オムツなしで帰りたい・お風呂は一人で入れるようになりたい・孫にお菓子を作りたい・階段を一人で登りたい・装具なしで帰りたい・運転ができないと困る・絵本の読み聞かせ・友人と連絡が取れるようになりたい	【入院時】家に帰りたい、階段昇降ができるようになりたい、家族に会いたい、家族に迷惑をかけたくない、普通のものが食べたい 【入院40日後時点】 しっかり良くなってから帰りたい。1人でなんでもできるようになりたい。おむつを使わなくても済むようになりたい。風呂に一人で入りたい。階段を一人で上がり降りできるようになりたい、装具を使わないで歩けるようになりたい、出来れば庭での作業も続けたいが無理でしょうね。 夫の好物であるローストビーフが作れるようになりたい、孫の好きなお菓子が作れるようになりたい、自動車の運転ができないと困る、孫たちに絵本を読み聞かせる事ができるようになりたい。夫に迷惑をかけるようなら施設に入りたい。
その人に必要で退院後3ヶ月以内に実現可能な要求・要望 【ニーズ】	・運搬歩行自立(屋内) ・装具なしで屋内歩行自立 ・友人と連絡を取れる ・日常会話のテンポで絵本の読み聞かせができる	ADL自立、孫の世話一部可能 環境調整し家族の協力を得ながらIADL可能
退院3ヶ月後の参加目標 【参加目標】	・友人と会ってコミュニケーションが取れる ・自宅内の家庭内役割が行える ・休日に夫と出掛ける ・趣味(ガーデニング・フラワーアレンジメント)	自宅で、家族の一員(主婦・祖母)として、役割を果たせる ・家族と買い物に行くことができる ・家族と料理ができる ・家族団らんの時間を過ごす事ができる
検討内容	自宅退院の希望が強かったが、リハビリを通して現実的(自分で出来る)に考えれるように変化している 元々の趣味でガーデニングをやっていた 退院後の楽しみとして フラワーアレンジメント教室への他者交流の機会を増やす	今後の生活を見据えた要望が増えてきた。 IADLで具体的な内容が増えた。(自分より家族への要望) 自宅復帰に対する希望、可能かの不安、葛藤 孫の世話… 抱っこ(10kg?) 立位×、座位△ 絵本の読み聞かせ可、 お菓子作り 作業工程、物によって可 車の運転 手段、目的 買い物?協力は必要 調理 座位、補助具の使用 火、刃物の管理 高次脳機能の影響(注意) 近位見守りが理想 火よりIH、 料理内容 味付け、盛り付け まずは家族と落ち着いて交流、生活が送れる事と楽しみの拡張 その後精神的に余裕が生まれる、友人と交流希望が生まれれば徐々に社会参加

※吹き出しは自宅設定での変更点

活動能力 / 活動制限

1G	基本動作自立 ADL自立（整容、更衣、排泄、屋内歩行） 入浴：一部介助 調理：自助具使用し行える 内服：1日管理	2G	起居動作自立 移乗動作自立 歩行は装具＋T-Cで院内修正自立（装具/杖選定必要）、短距離の屋外歩行は近位見守り（長距離は歩行器、車いす等） 更衣やトイレは自立 入浴は一部介助 IADL一部介助（補助具、環境設定必要）
	ADL（屋外歩行、入浴、夜間のみ布パン＋パット使用）介助 自動車運転不可 階段昇降不可		内服管理はカレンダー管理で見守りレベル（家族の協力も必要そう） 長距離歩行は、介助必要 階段昇降 介助必要
3G	・食事、整容修正自立 ・排泄動作修正自立 ・更衣（上衣・下衣：自立） ・移乗・洗体等は（手すり・浴槽台）自立 ・階段昇降（手すりあり）自立 ・プラスチック短下肢装具（タマラック）とT点杖で歩行自立 ・内服管理自立（カレンダー管理）	4G	・基本動作自立、歩行：T字杖＋短下肢装具で病棟内自立、屋外見守り ・トイレ動作修正自立、排泄コントロール自立（布パンorパット交換自立） ・更衣自立（上下衣、装具着脱）、整容動作自立 ・入浴：シャワー浴自立、浴槽またぎ見守り（環境設定は必要そう） ・ 右左手箸操作（自助具あり）で可能 ・内服管理自立（ カレンダー配薬 ） ・携帯電話の操作ができる ・絵本の読み聞かせは可能になりそう ・家事動作も一部可能か（洗濯、掃除など）
	・入浴時の浴室内移動は見守り ・浴槽内立位時浴槽台が必要 ・布パンツにパット使用 ・歩行距離は本人の疲労に合わせて休憩（病棟内） ・屋外短距離（200m未満）は歩行見守り、長距離は車椅子介助		・装具なしでの歩行の不安定さ残存（浴室内移動） ・NC使用なく転歴あり→夜間はPトイレ？夜間歩行は転倒リスクあり（見守りが残るか） 夜間歩行も自立 ・書字に介助が必要 ・入浴等セッティングの介助が必要かも 浴室内まで装具装着（プラスチック）し自立 ・階段は見守り 手すり使用、二足一段 ・調理：見守り（遂行障害の影響ありそう）→ごく簡単なものに限られるか ・運転：机上検査ではクリアするかも→実践では難しいか（高次脳障害の影響残る）
5G	食事：自己摂取可能 更衣：自立 トイレ：布パンでトイレ動作自立 基本動作自立 屋内：短下肢装具、T字杖歩行自立 家事等は、運搬を除き自立 階段昇降日中自立 内服管理自立	6G	食具調整で食事自立、排泄自立、 入浴洗体自立、内服動作・管理自立 上衣・下衣更衣自立、家族と日常会話可能 病棟内歩行自立、装具脱着自立 長距離、屋外移動車椅子 階段片手すり2足1段自立
	入浴：シャワー浴 自立 （浴槽使用一部介助） 歩行：屋外歩行は、付き添いが必要 車の運転は、難しい		工夫して配膳下膳可能 調理・洗濯・掃除部分的に可能 家族支援を受けながらガーデニング一部可能 車の運転は困難

入浴：移動は裸足・伝い歩きで見守り
歩行：自宅内は裸足で伝い歩き
屋外は杖・装具使用見守りレベル
階段：手すり・装具使用し見守り

浴槽は？

屋内：短下肢装具 独歩・伝い歩き
屋外：短下肢装具、T字杖歩行見守り

トイレ動作自立、
環境調整と補助具使用して入浴洗体自立、
環境調整して更衣自立、
自宅内杖歩行自立、装具脱着自立
内服動作・管理一部介助（家族の補助）
家族と日常会話可能
長距離、屋外移動車椅子見守り一部介助
階段片手すり2足1段見守り（装具あり）
工夫して配膳下膳見守り
環境調整し調理・洗濯・掃除部分的自立
家族支援を受けながらガーデニング一部自立

①患者・家族が「病状が安定している」と安心できる状態は？

1G	バイタルサインの安定化 服薬・食事管理ができる 家族に退院時指導したうえでの管理
2G	一人で安全に留守番ができる、血圧管理・内服管理ができる 十分に睡眠がとれる、悲観的な発言がない、笑顔が見られる
3G	脳梗塞の再発がなく、転倒せずに過ごせている 異常時の対応が分かる
4G	バイタル変動なく過ごせる。服薬管理ができる。
5G	血圧管理ができる、服薬管理ができる
6G	血圧の安定、内服服用、食事管理ができている、転倒リスクが低い、高次脳機能障害の軽減、病識の理解(本人・家族)

②住む場所(部屋)・療養の場は？

1G	自宅で夫と2人暮らし 寝室の変更（1階洋室）
2G	自宅（1階）、寝室は1階（洋室）
3G	自宅 夫と2人暮らし 寝室は2Fの自室
4G	日中は1F、夜間は夫寝室（本人寝室と入れ替え）で過ごす
5G	自宅で夫と二人暮らし 寝室は2階のまま
6G	1Fの洋室か2Fの夫の部屋を寝室に？

③日常生活動作の確保と介助量は？

1G	ADL屋内自立 屋外は見守り～軽介助
2G	ADL：屋内自立（入浴は見守り） IADL:見守り～一部介助（車の運転は難しい）、金銭管理（買い物レベルは見守り）
3G	ADLは自立 IADLは見守り 屋外活動は環境により介助必要 屋外の移動は長距離であれば車椅子使用
4G	屋内ADL自立 シャワー浴自立、浴槽見守り 屋外見守り
5G	屋内ADL自立(浴槽移乗のみ介助)、屋外IADLは介助が必要
6G	

④福祉、介護サービス、その他のサービスを利用した生活の時間の流れは？

1G	要介護5で 利用可能なサービスの提案 （手すりの設置・通所,訪問リハ・介護ベッド等福祉用具レンタル・訪問入浴介助）
2G	訪問リハビリ2～3/W、ヘルパー（買い物同行1～2/W、掃除、調理と一緒に平日毎日）
3G	福祉用具：シャワーチェア、 浴槽台 、手すり（玄関前、玄関中、ウッドデッキ、浴室、ベッド、トイレ） 住宅改修：階段・浴室の手すり
4G	入浴は月・金娘見守りにて浴槽使用 家事や屋外歩行獲得に向けて訪問リハ利用、訪問看護 手すり等福祉用具の設置
5G	介護保険サービスの提案
6G	

⑤必要な介護者は？（主介護者は？）

1G	夫が主だが娘・両親の協力も得られる
2G	主介護者は夫、サポートで娘、両親
3G	主介護者：夫 その他の介護者：両親、長女
4G	夫が同居のため介護者になりうるが、仕事をされているため長女や両親の協力が必要。
5G	夫は介護者（就労あるため時間や頻度は限られる）
6G	

⑥リスクの確認と緊急時の対応方法／連絡先は？

1G	異常があった場合はかかりつけ医に相談が出来る環境設定 食事管理（今後の食事に関して栄養指導）/緊急時は救急車
2G	ヘルパーや訪問リハが安否確認（何かあればCMに連絡で緊急を要したら救急車要請）、携帯電話（常時、安全に身に着ける） 緊急連絡先：夫、娘、両親、主治医、ケアマネジャー、救急車
3G	ワンタッチ機能で連絡ができる緊急コールや連絡手段を用意しておく
4G	食事の管理、血圧管理、活動の制限（一人で何でもしないように） 転倒後の対応（携帯できるもの） 緊急時は救急車、両親への連絡
5G	血圧管理、服薬自己中断、緊急時(救急車)
6G	

⑦生計を維持できる収入は？

1G	夫の収入で貯蓄あり
2G	夫の収入
3G	夫の収入（40万円程度） 貯蓄あり
4G	夫の収入。ローンもあるが貯蓄あり。
5G	夫の収入(月額40万)、貯蓄あり
6G	

⑧患者・家族の相談相手は？

1G	ケアマネジャー・市町村窓口・かかりつけ医
2G	ケアマネジャー、主治医、ヘルパー、訪問リハ、友人、職場の同僚（家族）、近所の人たち
3G	家族・友人・かかりつけ医・ケアマネジャー 訪問看護などのスタッフ
4G	かかりつけ医、ケアマネジャー、訪問のスタッフ、友人
5G	ケアマネジャー、夫、娘、友人
6G	

⑨役割は？

1G	夫や娘への話し相手。祖母として孫たちの面倒を見る 身の回りの家事手伝い
2G	家事（簡単な掃除、調理、洗濯一部）、孫の世話（読み聞かせ、菓子作り）、 趣味（家庭菜園）、家族の傾聴、近所付き合い
3G	家事、母親・祖母としての役割
4G	旦那や娘の話を聞く、孫に絵本の読み聞かせ
5G	家庭内家事、家の維持、孫の面倒を見る
6G	

⑩生きがい、希望 は？

1G	家族を支えること 病気の再発がしないこと 趣味の実施
2G	主婦、妻、祖母としての役割を果たす 趣味や友人との他者交流の機会をもつ 孫の成長をみまもること
3G	家事、友人との外出、孫との交流、ガーデニング
4G	家族と関りを持ちながら自宅で生活する 携帯電話等使用し友人との交流を楽しむ
5G	友人との外出、ガーデニング
6G	